

豊栄病院 ニュース

令和7年3月号

豊栄病院を含めた新潟県内11病院のグループである新潟厚生連は、令和5年夏頃から、行政やマスコミに対し、非常に厳しい経営状況であると発信しました。令和6年夏頃からは、このままであれば令和7年4月で、運転資金がショートして経営危機に陥ると表明し、行政からの支援を求めました。行政側は、支援する前提として、厚生連自からの経営努力が必要としました。これに対して厚生連は、病床機能の見直し・効率化を行いつつ、設備投資費の凍結や、医師の報酬の引き下げ・冬のボーナス削減(なんと管理者である、病院長・副院長・事務長・看護部長・薬剤部長は、この冬のボーナス 0 円でした)などの人件費を中心とした費用削減を行いました。こうした対応でも、経営危機を回避することが難しいということで、新潟県は、10.9 億円、そして厚生連病院が市町村のメインの病院である、糸魚川・小千谷・佐渡・柏崎・村上・妙高の6市も、各市で財政支援を行う事を表明しました(下図)。



上写真 ; 村上おしゃぎり会館、古今雛

そもそも、現在、全国の病院の多くは、赤字経営となっています。一見黒字決済を出している病院も県や市町村からの補助金などで収支を成り立たせていることも多いです。昨年度の国公立病院の 97.1%が損益率がマイナスであったそうです(日経ヘルスケア)。この根本的な原因の一つは、病院の行った診療に対する対価の診療報酬を厚生労働大臣が公定価格として定め、かなり厳しい価格設定にしているためです。昔の大学の教授が「俺が患者さんを診ても、研修医が診ても同じ診療報酬しかもらえない」と嘆いていたものです。人口密集地の都会でも、過疎な田舎でも、基本的には診療報酬は変わりません。診療所・199床以下の病院・200床以上の病院で、多少の診療報酬上の差はありますが…。一方、こうした診療報酬と一線を画した自由診療は、価格設定を自分で決められ、高●クリニックなど一部の美容整形医院などは多額な利益を上げています。現在、美容整形の医師数が増え、外科医師は減少(2000年との比較で2022年は80%以下に減少)しています。必ずしも美容整形が悪いわけではありませんが、いくら国・県が医師数を増やしても診療科の偏在で、通常医療が立ちいなくなる可能性も出ています。我が国も EU の数か国で行っている、国が各病院の診療科の医師配置人員数を決定する権限を持つ必要があるのかもしれませんが。

発行責任者・文責;豊栄病院広報係 宮島 透

追加財政支援に関する状況 (R7. 2. 6時点)				
	内 容	支援額	年度小計	合 計
新潟県	〔R6年度補正〕 ・緊急経済対策	約 4. 6 億円	約 4. 6 億円	約 10. 9 億円
	〔R7年度当初〕 ・緊急経済対策等 ・金融支援（貸付金）	※変動あり 約 3. 6 億円 約 2. 7 億円	約 6. 3 億円	
	6市	〔R6年度補正〕 ・緊急経済対策等	約 0. 7 億円	
他市	〔R7年度当初〕 ・緊急支援補助金 ・特別交付税増額等	約 4. 9 億円 約 2. 1 億円	約 7. 0 億円	約 7. 7 億円
	〔R6年度補正〕 ・緊急経済対策 ・特別交付税増額等	約 0. 2 億円 約 0. 3 億円	約 0. 5 億円	
	計	〔R7年度当初〕 ・特別交付税増額等	約 1. 1 億円	
計	〔R6年度補正〕		約 5. 8 億円	約 20. 2 億円
	〔R7年度当初〕		約 14. 4 億円	
※8年度以降：随時変動 ※新潟県：新潟市、佐和田				

※R6年度以降: 随時交渉
※6市: 糸魚川市、小千谷市、佐渡市、柏崎市、村上市、妙高市による地域医療連携推進協議会の構成市

今後3年間で、厚生連単体で、収支均衡できるよう、厚生連病院は更に様々な改革を行っていく予定です。当、豊栄病院は、幸いなことに、今年度も黒字決算となる見込みで、他の厚生連病院が収支改善のために計画する診療科の削減や診療規模の縮小を行うことなく、むしろこの4月から、呼吸器内科・放射線科・麻酔科の医師に加わっていただき、益々の診療の充実を図って、病院運営を行う予定です。

豊栄病院 (代表)

TEL 025-386-2311

FAX 025-386-2370

豊栄病院 患者総合支援センター

TEL 025-386-2801 (直通)、FAX 025-386-2784